



概要

球磨神楽保存会
ぐまかみぞんかい

地域文化活動部

団体名

球磨神楽保存会

代表者

久保田 巳好

会員数

58名

事務局住所

人吉市上青井町1-18

主な活動地

人吉・球磨地域

球麿神楽保存会は、人吉球麿地域の民俗芸能である「球麿神楽」の保存・継承を目的に昭和三十七年に発足した団体です。球麿神楽の歴史は古く、人吉球麿地域の神社の例大祭で舞われ、神職により数百年に渡り伝承されてきたもので（記録では一四七二年に初見）、人吉球麿地方独特の振付を残した古式の形態を有していると言われています。また、青井阿蘇神社の御鎮座以来、五十年に一度行われる神事「大寶御注連（だいほうおんじゆめ）」の中でも奉納されるなど、人吉球麿地域を代表する民俗芸能であると共に、昭和五十七年には国の無形民俗文化財に選択されています。

球麿神楽保存会では、毎年十月開催の青井阿蘇神社「おくんちまつり」をはじめとして、四十社を超える人吉球麿一円の神社例大祭で神楽を奉納しています。特に近年では、青井阿蘇神社シンポジウム等のイベントへの出演や、小中学生を対象とした「子ども神楽教室」の実施などにも積極的に取り組むとともに、平成十八年には現在伝承されている球麿神楽十七番を全て映像記録するなど、伝統文化の保存継承に幅広くに取り組まれ、地域の文化振興に大きく寄与しています。

これまでの活動歴

昭和三十七年	球麿神楽保存会設立 毎年、人吉・球麿地域各社例大祭で奉納
昭和五十七年	国選択無形民俗文化財となる
平成十六年	国民文化祭「くおか2004」神楽フェスティバル」出場
平成十七年	伝統文化子ども教室事業にて神楽の体験・習得の機会を提供
平成十八年	現在伝わっている球麿神楽十七番を全て映像に記録
平成二十年	熊本県文化財保護大会（青井阿蘇神社シンポジウム）出演 球麿焼酎曾の宴出演
平成二十一年	第三十七回九州地区市町村文化財保存整備協議会総会出演